

平成27年 巨理町支援報告

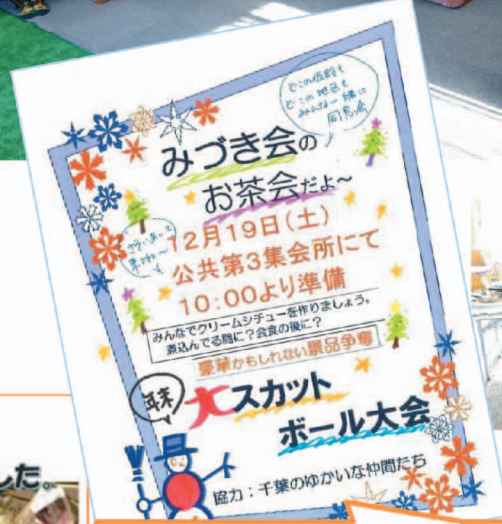
あの震災から5年、被災した人々の生活は大きく変わりました。

津波に多くのものを奪われ途方に暮れた日々。それでも生きようと手をとり合っただけで越えてきた苦難。仮設住宅に住む人も減り、復興が進む今、取り残されてしまいそうで不安になる日。

でも、何だか楽しい時があればもうちょっと前に進めます。私たちにできるのは、たった一粒の水滴を落とす「はちどり」のように、笑顔のきっかけを作ること。「千葉県ゆかいな仲間たち」の想いを預かって、続けています。

今号では、多くの皆様のご協力をいただいた、平成27年12月の活動を紹介します。(上総喜望の郷 小林智子)

公共ゾーン仮設第3集会所にてお茶会に集まった皆さんと



シチューを担当する九曜会職員

仮設住宅から引っ越した人も、まだ残っている人も、同窓会のように集まるお茶会のお誘いです



のさか学園の二人はスカットボールを担当



でい・さくさべから到着の支援物資



南房総よりお花を届けにまいりました。

お久しぶりです。春が来てきましたが、皆さん元気で過ごしていますか？ストックが運ぶ早春の香りで癒されてください。

今月のお花：ストック
お花を提供した生産者：館山市沼(ぬめま)地区 佐野博信、黒川仁、佐野典子、鈴木裕美子

私たちに出来ることは限られていますが、何かあればご相談ください。(平成27年12月19日)
〒292-0205 千葉県館山市下郷 2270-1 社会福祉法人みづき会

花束と一緒に配る生産者紹介とメッセージ



謹啓 雪の降り始める季節になりました。たくさんのプレゼント有難うございました。館山市沼地区の「お花」は、香り良く、本当に感謝申し上げます。新しい年の健康と平安を祈ります。一年のご厚情に感謝申し上げます。
巨理町荒浜 高田明子

写真入りでお礼状をいただきました



でい・さくさべの施設長とじゃんけん大会

「千葉のゆかいな仲間たち」から続々届いた支援物資、そして支援金。プレゼントの袋はあふれんばかりになりました。館山からのお花も届き、年末スカットボール大会の豪華景品も準備万端。

当日は、県内他施設の施設長、職員も巨理町での活動に加わりぎやかなお茶会となりました。

~~~~ご協力ありがとうございました~~~~

平成27年巨理支援「千葉のゆかいな仲間たち」(敬称略・順不同)

○支援金、支援物資、活動参加等

施設運営研究会(千葉県)	アガペの里	かしわい苑	北総育成園
でい・さくさべ	オリーブハウス	教友会BISHA	聖家族園みんなの家
中里ワークホーム	清郷会	第2クローバー学園	北総育成園
中野学園	わかたけ社会センター	のさか学園	九曜会
佐久間晴美(木更津市)	高橋明大(千葉市)	松本香織(木更津市)	北見二夫(木更津市)

○お花の無償提供

岡本祥明(南房総市)	金井隆(南房総市)	宇治原勇(南房総市)	折原敏明(南房総市)
安西真(南房総市)	教友会BISHA(君津市)	榎本匡宏(君津市)	石井久晴(鋸南町)
川崎峰幸(鋸南町)	馬賀仙夫(鋸南町)	川崎一成(鋸南町)	鈴木裕美子(館山市)
和泉今日子(館山市)	佐野典子(館山市)	小泉敏明(館山市)	佐野博信(館山市)
黒川仁(館山市)			